

# 福島大学「社会人向け日本語教員研修講座」

08 年度より福島大学「社会人向けの日本語教員研修講座」が開設されました。本講座の指定科目を履修すると「日本語教育 420 時間研修講座修了」を認定します。\*

\*ただし本研修は法務省告示の日本語教育機関の教員になる方を養成する研修プログラムとしての届け出を行っていないため、本研修を修了しただけでは法務省告示の日本語教育機関では原則として勤務できません。詳細は以下の URL をご確認ください。

[http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo\\_nihongo/kyoiku/kyoin\\_kenshu/](http://www.bunka.go.jp/seisaku/kokugo_nihongo/kyoiku/kyoin_kenshu/)

## 受講資格

別紙「福島大学学類科目等履修生出願要項 1.出願資格」に該当する方であれば、どなたでも受講できます。

## 受講方法

大学で正規学生向けに開講している関連科目を、学類科目等履修生\*として受講してもらいます。指定科目は次ページに示す 14 科目（28 単位）です。これらの科目をすべて受講し、単位を取得すると講座修了が認定されます。

\*科目等履修生制度とは

- 大学の開講科目を学生以外にも開放し、履修してもらう制度です。
- 1 科目につき¥28,800（1 単位につき¥14,400）の受講料がかかります。
- 入学料(¥28,200)が必要です。入学料は毎年必要となりますが、前年度から連続して履修を継続する場合は、入学料は免除されます。
- 毎年、前期(4-9 月)と後期(10-3 月)にそれぞれ募集を行ないますので、別紙願書を期日までに提出してください。入学試験等はありませんが検定料(¥9,800)が必要です。前期に引き続き、後期も科目等履修生に出願する場合は、後期の検定料は免除されます。

\*福島大学の学類科目等履修生制度の詳細については、福島大学「学類科目等履修生」出願要項をご参照ください。

\*受講料および入学料、検定料は年度によって若干変動する可能性があります。

## 受講期間

科目等履修生が、半期(前期 4 月～9 月、後期 10 月～3 月)ごとに履修できる科目の上限は 5 科目(10 単位)となります。全科目の履修には、前期から履修を開始した場合は最短で 1 年半、後期から開始の場合は最短で 2 年かかります。

## 受講受付

毎年 2 月と 8 月に行ないます。詳しい日程は福島大学「学類科目等履修生」出願要項に掲載されています。

## 指定科目一覧

【2015年度より】

区分	履修法	科目名	担当者	単位数	開講期	備考
日本語教育	【必修】 12科目	日本語教育学概論	中川祐治	2	前期	
		日本語教育学特講	山下暁美	2	前期	集中・隔年開講
		日本語教育法	中川祐治	2	前期	
		日本語教育法	中川祐治	2	後期	
日本語教材論		山下暁美	2	前期	集中・隔年開講	
日本語学概論		半沢康	2	前期		
日本語の構造		井本亮	2	後期		
日本語の歴史		中川祐治	2	前期		
日本語の変異		半沢康	2	後期		
アジア言語文化論		長渡陽一	2	前期	集中・隔年開講 (注1)	
アジア言語文化論		高畑幸	2	前期	集中・隔年開講 (注2)	
計量日本語学演習		半沢康	2	後期	(注3)	
日本語学・言語学	【選択1】 1科目以上	日本語学演習Ⅰ	半沢康	2	前期	
		日本語学演習	半沢康	2	後期	
		日本語学演習	中川祐治	2	後期	
		日本語学演習	中川祐治	2	後期	
日本文化・比較文化	【選択2】 1科目以上	日本文学概論	澤正宏	2	前期	
		古代・中世文学史	井實充史	2	前期	
		近代文学史	高橋由貴	2	後期	
		伝統言語文化論	井實充史	2	前期	隔年開講
		日本文学特講	高橋由貴	2	後期	隔年開講
		日本文学特講	高橋由貴	2	後期	隔年開講
		日本文学特講	井實充史	2	前期	隔年開講
		中国文化論	澁澤尚	2	前期	
中国文化特講	澁澤尚	2	後期			
合計14科目以上		担当者および開講予定は変更される可能性があります。				

(注1) 2014年度以前に履修した「朝鮮の言語と文化」で読替可

(注2) 2014年度以前に履修した「朝鮮語コミュニケーション」で読替可

(注3) 2014年度以前に履修した「ことばをとらえる」で読替可

「夏季集中」科目は、毎年8月または9月中に集中して開講されます。

2015年度から指定科目の一部が変更になりました。継続で受講されている方は別紙の指定科目対照表をご確認ください。

<別紙> 指定科目対照表

【2015年度より】

区分	履修法	科目名	担当者	単位数	開講期	備考
日本語教育	【必修】 12科目	日本語教育学概論	中川祐治	2	前期	
		日本語教育学特講	山下暁美	2	前期	集中・隔年開講
		日本語教育法	中川祐治	2	前期	
		日本語教育法	中川祐治	2	後期	
		日本語教材論	山下暁美	2	前期	集中・隔年開講
日本語学・言語学	【必修】 12科目	日本語学概論	半沢康	2	前期	
		日本語の構造	井本亮	2	後期	
		日本語の歴史	中川祐治	2	前期	
		日本語の変異	半沢康	2	後期	
		アジア言語文化論	長渡陽一	2	前期	集中・隔年開講 (注1)
	アジア言語文化論	未定	2	前期	集中・隔年開講 (注2)	
	計量日本語学演習	半沢康	2	後期	(注3)	
	【選択1】 1科目以上	日本語学演習I	半沢康	2	前期	
		日本語学演習	半沢康	2	後期	
		日本語学演習	中川祐治	2	後期	
日本語学演習		中川祐治	2	後期		
日本文化・比較文化	【選択2】 1科目以上	日本文学概論	澤正宏	2	前期	
		古代・中世文学史	井實充史	2	前期	
		近代文学史	高橋由貴	2	後期	
		伝統言語文化論	井實充史	2	前期	隔年開講
		日本文学特講	高橋由貴	2	後期	隔年開講
		日本文学特講	高橋由貴	2	後期	隔年開講
		日本文学特講	井實充史	2	前期	隔年開講
		日中比較文学	井實充史	2	前期	
		中国文化論	滋澤尚	2	前期	
		中国文化特講	滋澤尚	2	後期	
合計14科目以上	担当者および開講予定は変更される可能性があります。					

(注1) 2014年度以前に履修した「朝鮮の言語と文化」で読替可

(注2) 2014年度以前に履修した「朝鮮語コミュニケーション」で読替可

(注3) 2014年度以前に履修した「ことばをとらえる」で読替可

【2014年度まで】

区分	履修法	科目名	担当者	単位数	開講期	備考
日本語教育	【必修】 12科目	日本語教育学概論	中川祐治	2	前期	
		日本語教育学特講	山下暁美	2	前期	夏季集中・隔年開講
		日本語教育法	中川祐治	2	前期	
		日本語教育法	中川祐治	2	後期	
		日本語教材論	山下暁美	2	前期	夏季集中・隔年開講
日本語学・言語学	【必修】 12科目	日本語学概論	半沢康	2	前期	
		日本語の構造	井本亮	2	後期	
		日本語の歴史	中川祐治	2	前期	
		日本語の変異	半沢康	2	後期	
		朝鮮の言語と文化	鄭玄実	2	前期	
	朝鮮語コミュニケーション	鄭玄実	2	後期		
	ことばをとらえる	朝賀俊彦他	2	不定	現代教養コース	
	【選択1】 1科目以上	日本語学演習I	半沢康	2	前期	
		日本語学演習	半沢康	2	後期	
		日本語学演習	中川祐治	2	後期	
日本語学演習		中川祐治	2	後期		
日本文化・比較文化		【選択2】 1科目以上	日本文学概論	澤正宏	2	前期
	古代・中世文学史		井實充史	2	前期	
	近代文学史		高橋由貴	2	後期	
	伝統言語文化論		井實充史	2	前期	隔年開講
	日本文学特講		高橋由貴	2	前期	隔年開講
	日本文学特講		高橋由貴	2	前期	隔年開講
	日本文学特講		井實充史	2	前期	隔年開講
	文字文化論		下田章平	2	前期	隔年開講・夏季集中
	日中比較文学		井實充史	2	前期	
	中国文化論		滋澤尚	2	前期	
中国文化特講	滋澤尚	2	後期			
イスラム文化論	長渡陽一	2	前期	隔年開講・夏季集中		
合計14科目以上	担当者および開講予定は変更される可能性があります。					

## 問い合わせ先

講座の内容，受講方法等に関すること

福島大学人間発達文化学類 准教授 中川祐治 024-548-8145

Mail : nakagawa@educ.fukushima-u.ac.jp

福島大学経済経営学類 教授 井本 亮 024-548-8408

Mail : imtry@econ.fukushima-u.ac.jp

福島大学人間発達文化学類 教授 半沢 康 024-548-8124

Mail : yhanzawa@educ.fukushima-u.ac.jp

上記教員は常に部屋にいるとは限りません。可能な限り電子メールでお問い合わせください。

学類科目等履修生に関すること(出願要項，願書，受講料等)

福島大学教務課 教務企画 担当 024-548-8053